（社）兵庫県サッカー協会

公 式 記 録

平成20年度兵庫県高等学校サッカー新人大会　　決勝　【39】

主審署名	川崎　秋仁

日 時	2009 年 2 月 15 日（日） 13 ： 00 キックオフ	会 場	アスパ五色サブグラウンド				
天 候	晴れ	風	弱風	ピッチ	芝 ・ クレー	状 態	良好 ・ 不良 ・ 泥沼
試合形式	70 分 / 延長 20 分 PK戦 有						
ﾏｯﾁｺﾐｯｼｮﾅｰ		会場主任	堀口　泰司	記 録	茨木　伸之 ／ 佐野　知彦	観 衆	300 人
主 審	川崎　秋仁	副審1	田村　孝次	副審2	山崎　篤史	第4の審判員	小川　耕司

チーム名	kick off					チーム名	kick off
滝川第二高校	先	0	0 前半 0		2	科学技術高校	先 延 kick off
			0 後半 0				
			0 延前 0				
	背番号		0 延後 2			背番号	
	○×		PK戦			○×	

交代 No.	交代 OUT時間	シュート 延後	シュート 延前	シュート 後半	シュート 前半	得点	選手名	(学年)	番号	位置	位置	番号	選手名	(学年)	得点	シュート 前半	シュート 後半	シュート 延前	シュート 延後	交代 OUT時間	交代 No.
	分						槙島　貴昭	2年	1	GK	GK	1	古澤　智也	2年						分	
	分			1			中村　勇紀	2年	5	DF	DF	2	荒木　和哉	2年						分	
	分						岡田　卓也	2年	2	DF	DF	3	半田　拓也	2年						分	
	分						久良知英範	2年	4	DF	DF	4	織田　秀利	2年			1			分	
	分						濱田　量也	1年	14	DF	DF	22	細川　翔太	2年						分	
	77 分			2	2		渡邊　裕記	2年	19	MF	MF	5	髙田　祥生	2年		1	1			分	
	80 分				2		矢野　亮	2年	6	MF	MF	7	洞ヶ瀬　太一	2年						分	
	分			1			中西　規真	2年	7	MF	MF	14	呉島　堂真	2年		1	2	1		84 分	
	分	1		1			時本　寛史	2年	8	MF	MF	10	伊佐　耕平	2年	1		3	1	2	分	
	60 分			2	1		柳川　陸太	2年	11	FW	FW	11	鷲尾　康介	2年	1	3	1		2	分	
	分		2		2		大村　亮平	2年	10	FW	FW	13	邨上　和幸	1年						HT 分	
	分						山本　洋人	2年	20	FW	GK	12	内藤　明徳	2年						分	
19	分	1					竹本　大輔	2年	9	MF	MF	6	富安　奎真	2年						分	14
	分						京田　憲尚	2年	18	MF	MF	8	奥村　謙介	2年						分	
	分						土師　直大	1年	22	DF	MF	9	大佐和　悠	2年						分	
	分						岡村　淳平	2年	3	DF	DF	15	神藤　智宏	2年						分	
11	分		1				本城　信晴	1年	15	MF	MF	17	若松　宏紀	2年						分	13
	分						中尾　優輝也	1年	12	GK	FW	18	稲垣　雄太	2年						分	
6	分						白岩　涼	1年	13	FW	FW	19	藤本　英泰	2年						分	
	分						山本　弘明	2年	17	MF	FW	25	深澤　卓也	1年						分	

時間	警・退	No.	氏名	事由	栫　裕保					監督	鈴木　利章					時間	警・退	No.	氏名	事由
分					合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	分				
分					19	2	3	7	7	シュート	5	8	2	4	19	分				
分					18	1	3	4	10	GK	7	9	1	3	20	分				
分					4	1	0	1	2	CK	1	0	1	0	2	分				
分					11	2	0	4	5	直接FK	7	4	0	0	11	分				
分					0	0	0	0	0	間接FK	1	1	0	0	2	分				
分					0	0	0	0	0	（ｵﾌｻｲﾄﾞ）	1	1	0	0	2	分				
分					0	0	0	0	0	PK	0	0	0	0	0	分				

得点経過

時間	チーム	No.	得点者	スコア	［得点経過］ 略号例：ドリブル～・ゴロのパス→・浮き球∩・混戦×・ヘディングH・シュートS
83 分	神戸科技	11	鷲尾	0 － 1	左 ③ → ⑭ ～ ∩ 中央 ⑪ S
89 分	神戸科技	10	伊佐	0 － 2	左 ⑤ ∩ 中央 ⑩ ～ HS
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	

戦評

戦評者　所属【相生産業・県立西宮高等学校】　氏名【小林大樹・石塚俊一】

前半両チームとも静かな立ち上がりから、滝川二は科技ＤＦライン裏にボールを入れる。逆に科技は両サイドをつかい広がりを見せ突破にかかるが、両チームともシュート精度を欠き、前半を終了する。後半、運動量が落ちたせいかスペースへのパスが減り、両チームともミスが目立ち、一進一退の攻防が続く。時折、両チームともに決定機を作るがＧＫ中心にゴールを揺らすことができない。延長後半に入り、科技⑩伊佐が起点になり科技が得点。立て続けに滝川二ＣＫから科技がカウンターをしかけ追加点を入れゲームを決めた。科技の優れた個人技が勝敗を分けたゲームであった。